

秋のインプロセッション

参加 and 観覧者 募集!!

Oh my God!



みん+よ

ダンスの森の生きものたんだよ



©水都大阪 2009



【プロフィール】

体奏家・ダンスアーティスト。1966年埼玉県生まれ。幼少より落語に親しむ。20代は投げ銭方式の十五夜の晩の野外劇シリーズなど、マチと関わるユニークな劇団活動に主宰として邁進、30歳過ぎてから独学でダンスの道へ。国内外での公演の他、異ジャンルアーティストとの国際共同制作も多数。東日本大震災・原発事故以降は積極的に、親子に向けたパフォーマンス舞台作品の創作・上演にも取り組んでいる。1989～98年まで「力を抜いて自然な動きを探る身体メソッド」野口体操を創始者野口三千三氏から学び、生き方全般に深い影響を受ける。舞台活動との両輪として、障がいのある方や乳幼児～高齢者の方まで幅広い対象に、からだからダンスを発見するワークショップ「ほぐす・つながる・つくる」を日本各地で開催中。過去に山形大学・天理医療大学で、現在は国立音楽大学・立教大学にて非常勤講師。2009年より(一財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化支援事業」登録アーティスト。得意技は冷蔵庫の余りモノで作る即興料理。

新井 英夫 <https://blog.goo.ne.jp/karadakara>

秋のインプロセッション

9月15日(土) 18:00～

【場所】DANCE STUDIO MOGA
【観覧料金】¥500 【主催】 有限会社オフィスモガ
【お問合わせ】 ダンススタジオ MOGA
TEL 089-934-3434

新井英夫 野口体操

Special Workshop

9月
14 fri **15 sat**

▶ **14(fri) 17:30～19:30**
 ▶ **15(sat) 14:00～16:00**
1 Lesson/¥2,000 (税別)
 ※ご予約はお早めに(予約の確定は受講料入金後となります)

愛媛大学・松山大学ダンス部限定WS同時開催

9月14日(金) 13:00～15:00

力を抜けば抜くほど力が出る!! 野口体操ってナニ?

こんにちは、体奏家・ダンスアーティストの新井英夫です。私が舞台活動やワークショップをする上でベースにしている野口体操を松山の皆さんにぜひご紹介したいなあと思っています。野口体操は、戦後日本で生まれたオリジナルの「力を抜く」身体メソッドです。東京芸術大学で長らく必修体育として教えられてきた歴史があり、音楽、美術、ダンス(特に「舞踏」の一潮流)や演劇などの他、教育や哲学や医療など幅広い分野に影響を与えてきた知るヒトぞ知るユニークな体操です。

「力を抜けば抜くほど力が出る」「自分とは自然の分身」「感覚こそ力なり」…。これらは野口体操の創始者 野口三千三(のぐちみちぞう 1914～1998年)が遺した言葉です。野口体操は「力を抜く」という方向から、自然の原理に合った「楽で気持ちのいい動き方の感覚」をそれぞれの体の条件の中でユラユラと揺れながら探り育てていきます。「余計な力が入っていると上手く動けない」「肩の力を抜いたほうがモノゴト上手くいく」舞台表現に関わる人もそうでない人も誰もがコノように感じた経験があるのではないのでしょうか。でもどうしたら余計な力が抜けるのか? その本質にズバリ突っ込んだ身体メソッドが野口体操なのです。力を抜いた楽で自然な動き方を探りたい方、凝ったからだをメンテナンスしたい方、からだから様々なことを考えてみたい方…多様な皆さんの参加をお待ちしています。(運動が苦手な方・スポーツが嫌いな方も歓迎です)。ごいっしょに野口体操で、からだまるごと全体(カラダもココロもアタマも)を楽しくほぐしましょう!